

令和4年3月31日
四国電力送配電株式会社

2022年度供給計画（一般送配電事業者分）に基づく 四国エリアの電力需給見通し等について

当社は、本年3月25日、電力広域的運営推進機関（以下、広域機関）に対し、2022年度供給計画（一般送配電事業者分）を提出いたしました。

本日、広域機関が、全国のエリア需給バランスを評価・公表したことに合わせて、以下のとおり、四国エリアの電力需給見通し等について、お知らせいたします。

1. 四国エリアの電力需要見通し

	2021年度 実績 見込	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2031年度	21~31年平均 伸び率
需要電力量 [使用端：億kWh]	252 <251>	252	252	249	248	247	240	▲0.5 <▲0.4>
最大電力 [送電端：万kW]	492 <492>	494	492	489	486	483	470	▲0.5 <▲0.5>

(注1) < >内は、気温補正前の数値。

(注2) 最大電力は、夏季における最大3日の平均電力。

2. 四国エリアの夏季電力需給見通し

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2031年度
最大電力	494	492	489	486	483	470
供給力	546	644	/			/
供給予備力	52	152				
供給予備率	10.5	30.9				
年間EUE	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000	0.000

[送電端、万kW、%、kWh/kW・年]

(注3) 2021年度より供給計画における供給信頼度基準として、年間停電量の期待値である年間EUE基準(0.048kWh/kW・年)が適用され、基準値以内であることを確認。また、2022年度、2023年度については、補完的に供給予備率についても確認。

3. 流通設備計画

○主要送電線路の整備計画

整備計画	電圧およびこう長	変更理由	使用開始年月
伊方北幹線 電線張替	18.7万V 19km	高経年化対策	2028年9月

○主要変電所の整備計画

整備計画	電圧および容量	変更理由	使用開始年月
高知変電所 変圧器取替	18.7万V/6.6万V 200MVA→300MVA	高経年化対策・需要対策	2022年7月

以上